GPS 機能

GPS機能のご利用について

■ 測位について

- GPSは米国国防総省により運営されておりますので、米国の国防上の都合により、GPSの電波の状態がコントロール（精度の劣化、電波の停止など）されることがあります。
- GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、次の条件では、電波を受信できない、または受信しにくい状況が発生しますのでご注意ください。
  - ・建物の中や直下
  - ・地下やトンネル、地中、水中
  - ・かばんや箱の中
  - ・ビル街や住宅密集地
  - ・密集した樹木の中や下
  - ・高圧線の近く
  - ・自動車、電車などの車内
  - ・大雨、雪などの悪天候
  - ・携帯電話の周囲に障害物（人や物）があるとき
  - ・携帯電話の画面、キー、マイクやスピーカー周辺を手で覆い隠すように持っているとき

  このような場合、得られる位置情報の誤差が300m以上になる場合があります。
- GPSの人工衛星は常に移動しているため、同じ使用環境であっても日時が異なれば、電波の受信状態が異なり、位置情報に大きな誤差を生じたり、測位できなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

■ 他の機能利用中やロック中の利用について

- 以下の場合はGPS機能（現在地確認、位置提供、現在地通知）は利用できません。
  - ・オールロック中※1
  - ・おまかせロック中※1
  - ・パーソナルデータロック中※1
  - ・セルフモード中
  - ・赤外線通信／iC通信中
  - ・他の機能による測位中
  - ・FOMAカードを挿入していないとき
  - ・FOMAカードがロックされているとき
  - ・ソフトウェア更新中
  - ・パターンデータ更新中

  ※1：位置提供の要求を受けたときは、操作および位置情報の送信が可能です。
- ｉアプリの通信中は、位置提供は行われません。
- お預かりセンターに接続中は現在地確認、現在地通知は行えません。

■ その他

- FOMA端末の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因（電池切れを含む）によって、測位（通信）結果の確認などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- FOMA端末は、航空機、車両、人などの航法装置として使用できません。そのため、位置情報を利用して航法を行うことによる損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- FOMA端末は、高精度の測量用GPSとしては使用できません。そのため、位置の誤差による損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

おしらせ

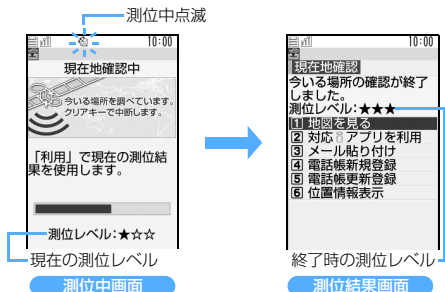
● FOMA端末が圏外のときは（または海外では）、現在地測位（確認）を除き、GPS機能をご利用いただけません。

自分のいる場所を確認する 現在地確認

GPS機能を使用して現在いる場所を測位し、地図を表示したり、GPS対応ｉアプリを起動できます。測位した位置情報をｉモードメールで送ったり、電話帳に付加することもできます。

- 現在地確認はFOMA端末が圏外（または海外）でも利用できる場合がありますが、時間がかかったり、周囲の状況によっては測位できないことがあります。
- テレビ電話中、プッシュトーク通信中は「地図を見る」「対応ｉアプリを利用」「メール貼り付け」は利用できません。
- 圏外では「地図を見る」は利用できません。
- 海外でもローミング対応している国では「地図を見る」を選択すると地図サイトに接続しますが、エラー画面が表示され、パケット料金が発生します。
- 現在地確認した際のパケット通信料は無料です。ただし、位置情報から地図を表示した場合などは、別途パケット通信料がかかります。

1 Menu ▶LifeKit▶ 7 1

測位が開始されます。

- 測位レベルの意味は以下のとおりです。
  ★★★：ほぼ正確な位置情報です（誤差がおおむね50m未満）
  ★★☆：比較的正確な位置情報です（誤差がおおむね300m未満）
  ★☆☆：おおよその位置情報です（誤差がおおむね300m以上）
  測位レベルはあくまで目安です。周囲の電波状況などにより実際とは異なる場合があります。
- 測位を途中で打ち切って測位結果画面を表示：測位中画面のガイド行に「利用」が表示されているときに(m)
- 測位の中止：測位中画面で(クリア)
- 完了後に測位し直す（リトライ）：測位結果画面で(m)

2 機能を選択

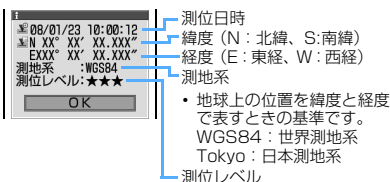
■ **地図を見る：1▶●**
iモードに接続され、地図が表示されます。地図表示後にiエリアを使って周辺情報を調べることができます。iエリアについての詳細はドコモのホームページをご覧ください。

■ **GPS対応iアプリの起動：2▶iアプリを選び●**

■ **位置情報をメールに貼り付け：3**
メール作成画面が表示されます。
- メールの題名には「位置メール」、本文には⚲と位置情報をURL化した位置情報URLが入力されます。位置情報URLも本文の文字数に含まれます。
- 送付する位置情報URLは、iモード対応端末でのみ有効です。

■ **電話帳に新規登録：4**

■ **電話帳に更新登録：5▶電話帳データを選び●**

■ **位置情報を表示：6**

おしらせ

- 電波が入りにくいために測位に時間がかかる場合、確認画面が表示されます。測位を続けるには「はい」を、中止するには「いいえ」を、リトライするには「リトライ」を選択します。
  - 現在地確認設定の測位モード設定（☞P246）を標準モードにしていても、リトライ時は品質重視モードで測位されます。
  - 海外では「リトライ」は表示されません。
- 測位に失敗したときは確認画面が表示されます。リトライするには「はい」を選択します。
- 鳴動音、バイブレータを設定しても、現在地確認でリトライするときは鳴動しません。
- 測位を開始すると、現在地確認の測位動作設定に従って決定キーの照明が点灯／点滅します。音、バイブレータを鳴動させる設定もできます。☞P91

現在地確認時に実行する機能を設定する

現在地確認後動作設定

セレクトメニューに登録して現在地確認を実行したときの測位完了後に実行する機能を設定します。

- 本機能は、セレクトメニューの1階層目に現在地確認を登録し、待受画面でダイヤルキーを1秒以上押して現在地確認を実行したときに有効です。
- 実行する機能は「地図を見る」「対応iアプリを利用」「メール貼り付け」「電話帳登録」「測位ごとに確認」から選択します。「測位ごとに確認」では、測位後に機能を選択できます。

1 (Menu)▶LifeKit▶7 4 1▶1～5

GPS対応iアプリを利用する

GPS対応iアプリ

GPS機能に対応したiアプリを実行します。GPS機能に対応したiアプリでは、FOMA端末で取得した位置情報を利用した処理を行えます。

- お買い上げ時は「地図アプリ」が登録されています。
- 位置情報の利用方法は、iアプリによって異なります。

1 (Menu)▶LifeKit▶7 2▶iアプリを選び●

ソフトが起動されます。

おしらせ

- GPS対応iアプリを利用すると、利用するiアプリの情報提供者に位置情報が送信されます。
- GPS対応iアプリでGPS機能を利用する場合、利用するiアプリの動作設定で、位置情報利用設定を「利用する」にしてください。

地図アプリを利用する　地図アプリ

お買い上げ時に登録されている「地図アプリ」では、GPS機能と地図を利用して、現在地や指定した場所の地図を見たり、周辺の情報を調べたり、目的地までの乗り物、徒歩、自動車向けのナビゲーションなど、あらゆることができます。
音声で入力することで簡単に乗換案内を利用することもできます。

- ご利用には別途、パケット通信料がかかります。本ソフトはパケ・ホーダイ／パケ・ホーダイフルのご利用をおすすめします。
- 本ソフトを削除した場合、元に戻したいときは「ｉエリアー周辺情報ー」からダウンロードしてください。
- 本ソフトはメール連動型ｉアプリのため、2in1がBモードのときは利用できません。
- 地図、経路情報などについて、正確性、即時性など、いかなる保証もいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- 走行中は必ず、ドライバー以外の方が操作を行ってください。
- 掲載している画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

基本サービスと付加サービスについて

本ソフトには、基本サービスと付加サービスがあります。

基本サービス：ドコモが無料で提供するサービス
付加サービス：ゼンリンデータコムが有料で提供するサービス

はじめて本ソフトを起動した日から90日までは交通情報以外の付加サービスを無料でご利用いただけます。
91日以降に付加サービスを利用するには、ゼンリンデータコムが提供する「ゼンリン地図+ナビ」の会員登録（有料）が必要です。
本ソフトを利用途中に会員登録しても、ソフトを再度ダウンロードする必要はありません。本ソフトをそのままご利用いただけます。

メニュー	内　容	90日まで	91日以降
今いる場所	• GPSを用いて、今いる場所の地図を見たり、地図をメールで送ったりします。 • 今いる場所の足あとを残し、動いた軌跡を確認したり、みんなの足あとを見たりします。	無料	無料
周辺を調べる	• 今いる場所や指定した場所周辺のお店や施設、iDご利用店舗などの情報を調べグルメ情報からクーポンを取得します。 • 周辺の天気確認や駐車場の満空情報を確認します。	無料	無料
地図を見る	• フリーワードやジャンル、住所、電話番号などを入力して地図を見ます。	無料	無料
	• 本ソフトやサーバ、電話帳に登録した場所や以前検索した場所の地図を確認します。 • サーバに登録するとパソコンと登録地点を共有します。	無料	有料
ナビをする	• 目的地までの乗り物、徒歩、自動車を含めたトータルナビをします。 • 登録した自宅まで簡単にナビをします。	無料	有料
乗換案内	• 電車の乗換案内や時刻表を確認します。 • 電車ルートを地図で確認し、出発前にアラーム設定をします。	無料	有料
おしゃべり検索	• 音声で入力することで、簡単に周辺情報を調べたり、地図を見たりします。	無料	無料
	• 音声で入力することで、簡単に乗換案内をしたりします。	無料	有料
設定／直感★	• FOMA端末を傾けて、3D地図や地図を動かします。	無料	無料
	• 地図表示、ナビ表示などの設定、使いかたの確認をします。	無料	無料

「地図アプリ」TOP画面のメニューと操作

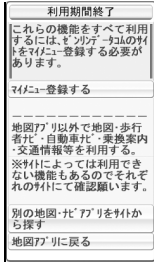
- 起動方法☛P237
- 初回起動時には利用規約やご利用の注意事項が表示されます。

TOP画面

TOP画面に各メニューが表示されます。
メニューを閉じると前回検索した地図が表示されます。

- モーションコントロールにより、FOMA端末を横向きにすると横画面に、縦に戻すと縦画面に切り替わります。

■ 会員登録をせずに91日以上過ぎた場合

91日以降に最初に起動した際に、利用できる機能が制限されることを通知するメッセージと、会員登録の照会メッセージが表示されます。
また、付加サービスメニューを選択した場合にも、同様のメッセージが表示されます。

• 会員登録する場合は、本ソフトから「ゼンリン地図+ナビ」のサイトで会員登録します。

地図の画面と操作

©ZENRIN DataCom CO.,LTD. 2007
地図表示画面

■ 地図表示時のキー操作

操作キー	動　作
Menu	メニューを表示します。
●	クイックアクセスメニューを表示します。
m	縮尺を示すバーを表示します。広域表示する場合は ↑、詳細表示する場合は ↓ を押します。m を押すと、縮尺を決定してバーが消えます。
✥	地図を上下左右に移動します。
クリア	メニューを閉じるか、最初の検索結果の場所へ戻ります。
*	地図を左に回転します。
0	地図を北向きにします。
#	地図を右に回転します。

■ クイックアクセスメニューでのキー操作

操作キー	動　作
↑	表示している地図の場所を中心に周辺情報を調べます。
↓	出発地を設定して表示している地図の中心までのルートを検索します。
←	表示している地図のURLをメールで送信します。
→	地図の中心の位置情報を本ソフトやサーバ、電話帳に登録します。サーバに登録するとパソコンでも登録地点を共有できます。
●	クイックアクセスメニューを閉じます。
1	3D交差点やパノラマ画像が閲覧できるポイントが表示されます。ポイントを選択すると、3D交差点やパノラマ画像を見ることができます。
2	周辺に存在するビルを表示し、テナントがある場合、ポイントを選択すると情報が確認できます。

周辺情報の検索結果の画面と操作

• 検索結果を地図で表示した場合の画面と操作であり、一覧で選択した場合ではありません。

©ZENRIN DataCom CO.,LTD. 2007
周辺情報の検索結果画面

■ 周辺情報の検索結果表示時のキー操作

検索結果の情報が選ばれていない場合は、クイックアクセスメニューが表示されます。

操作キー	動　作
●	検索結果の詳細情報を確認します。
✥	地図を上下左右に移動します。
5	表示している地図を中心にして再検索します。
4	前の検索結果を見ます。
6	次の検索結果を見ます。
Menu	メニューを表示します。
m	縮尺を示すバーを表示します。広域表示する場合は ↑、詳細表示する場合は ↓ を押します。m を押すと、縮尺を決定してバーが消えます。

ルートを検索して音声と画面で目的地まで案内（ナビゲーション）する

出発地と目的地を設定してルートを検索します。徒歩、公共交通機関、自動車を利用したルートを表示します。ルートを検索後、音声と画面で目的地まで案内（ナビゲーション）します。

1 本ソフトを起動中にⓂ▶ナビをする▶ナビをする

2 出発地▶以下の操作から出発地を設定

■ 出発地／目的地の設定操作

現在地（GPS）	現在地を測位して設定します。
フリーワード検索	キーワードで検索して設定します。
地図上で指定	地図で出発地を設定します。
TEL／〒検索	電話番号･郵便番号で検索して設定します。
住所一覧から	住所を選択して設定します。
ジャンルから	ジャンルを選択して設定します。
履歴から	過去に表示した地図から設定します。
登録地点から	本ソフトやサーバ、電話帳に保存している位置情報から設定します。
自宅	自宅の位置情報を設定します。
出発地の確認	出発地の情報を確認します。

3 目的地▶操作２と同様の操作で目的地を設定

4 時間指定▶以下の操作から時間を指定

■ 時間指定の操作

現時刻で指定	現在の時刻でルートを調べます。
出発時刻指定	出発時刻を指定してルートを調べます。
到着時刻指定	到着時刻を指定してルートを調べます。
終電を利用	当日の最も遅い時刻の電車ルートを調べます。

5 条件設定▶以下の操作から条件を設定▶上記で設定▶⊛

■ 条件設定の操作

乗換条件	乗換えの選択基準を「早い」、「安い」、「楽々」から選択します。
徒歩ルート	ルートの選択基準を「おまかせ」、「屋根多い」、「階段少ない」から選択します。
特急利用	ルートの総距離が100km以内の場合でも特急を利用するかを選択します。
通常利用車種	利用する車種を選択します。

6 トータルナビするには「🚶🚃🚗で検索」／自動車だけのルートを検索するには「🚗のみで検索」

検索結果としてルート（最大６件まで）が表示されます。

• 異なる交通機関の乗換えルートがある場合は、ルートの特徴がアイコンで表示されます。

アイコン	意　味
早	到着時間が早いルート
安	運賃が安いルート
楽	乗換えが少ないルート
オススメ	上記3つの条件が揃ったルート
有料	有料道路を使った自動車ルート
一般	一般道路を使った自動車ルート

■ ルートの登録：ルートを登録

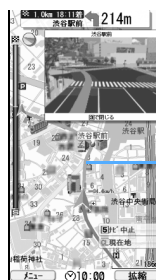
7 ルートを選択▶ナビ・ルート確認▶ナビ／ナビ（省電力）

目的地までのナビゲーションを開始します。

• ナビゲーション中に⊜を押してFMトランスミッターを設定すると、ナビゲーションの音声をカーステレオなどで聞くことができます。☛P330

■ ルートの確認：ルート確認

■ 時刻表の確認：時刻表

ルート（自動車）／ナビゲーション（自動車）表示の画面と操作

目的地までのルートが表示されます。

ルート（自動車）表示画面

目的地までのルートが表示されます。

現在地や進行方向が表示されます。

ナビゲーション（自動車）画面

■ ナビゲーション利用時のキー操作

操作キー	動　作
Menu	ナビを終了し、メニューを表示します。
(決定)	クイックアクセスメニューを表示します。
(m)	縮尺を示すバーを表示します。広域表示する場合は (上)、詳細表示する場合は (下) を押します。(m) を押すと、縮尺を決定してバーが消えます。
(方向キー)	地図を上下左右に移動します。
クリア	現在地の位置に戻ります。
2	交差点モードに切り替えます。
5	ナビゲーションの中止／開始を行います。
*	地図を左に回転します。
0	地図を北向きにします。
#	地図を右に回転します。

■ クイックアクセスメニューでのキー操作

操作キー	動　作
(下)	ルートの検索結果（時刻や料金など）の表示と、ナビの設定をします。
(左)	目的地までのルートに経由地を 3 箇所まで加えてルートを検索します。
(右)	現在地から目的地までのルートを再度検索します。
1	表示しているルートを消去します。
2	交差点モードに切り替えます。

おしゃべり検索を利用する

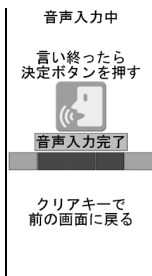
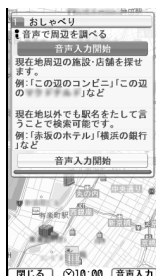
おしゃべり検索メニューでは、音声で入力することで、簡単に周辺情報を調べたり、乗換案内したり、地図を見ることができます。

例　周辺情報のおしゃべり検索を利用するとき

1　本ソフトを起動中に Menu ▶ おしゃべり検索 ▶ 周辺を調べる

音声入力方法の説明が表示されます。

2　音声入力開始

- 音声入力画面が表示された後、検索したい周辺情報を音声で入力します。

音声を認識して確認画面が表示されます。

「この辺のコンビニ」と音声入力した場合

- 認識が間違っていた場合は再度音声入力します。

設定・ヘルプを利用する

1　本ソフトを起動中に Menu ▶ 設定／直感★ ▶ 設定・ヘルプ ▶ 以下の操作から選択

会員情報確認	「ゼンリン 地図＋ナビ」に会員登録しているかを確認できます。
基本設定	地図表示色や文字サイズの設定などのソフト全般に関する設定をします。
ナビ設定	リルートや音声案内の音量などのナビ全般に関する設定をします。
自宅設定	自宅の場所を登録します。
履歴系クリア	地図やナビなどを利用した履歴を削除します。
使い方の説明／よくある質問／利用規約	使いかたの説明やよくある質問、利用規約を確認できます。

要求に応えて現在の位置情報を提供する　位置提供

位置提供機能に対応したサービス提供者から要求されたときに、現在地を測位して位置情報を送信します。

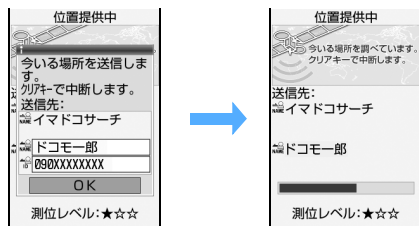
- 本機能を利用するには、あらかじめサービス提供者へのお申し込みが必要となる場合があります。また、サービスの利用は有料になる場合があります。
- 本機能を利用するには、位置提供可否設定を「位置提供ON」または「許可期間設定」にしておく必要があります。☛P242
- 利用するサービスによっては、位置提供設定のサービス利用設定（GPSサービス利用設定）が必要な場合があります。☛P244
- 「イマドコサーチ」を利用する場合は、FOMA端末でのサービス利用設定は不要ですが、i Menu（料金＆お申込・設定のオプション設定）の位置情報利用設定（イマドコサーチ設定）が必要です。イマドコサーチ設定についてはドコモのホームページなどをご覧ください。

・位置提供のご利用にあたっては、サービス提供者や、ドコモホームページなどでのお知らせに従ってください。

位置提供が要求されたときは

位置提供が要求されたときに表示される画面や動作は、サービスごとの利用設定によって異なります。

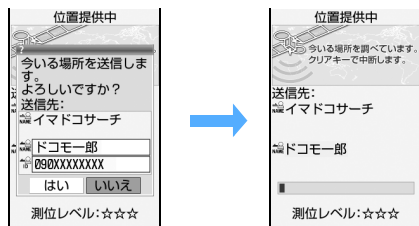
■ サービスごとの利用設定が「許可」の場合

開始通知画面が表示され、お客様の確認なしに自動的に測位が開始されます。を押すか、約5秒経過すると測位中画面が表示されます。

測位が完了すると自動的に位置情報が送信され、結果画面が表示されます。

位置提供が成功した場合は、失敗した場合はが待受画面に表示されます。

■ サービスごとの利用設定が「毎回確認」の場合

確認画面が表示されます。位置提供を行うには「はい」、中止するには「いいえ」を選択します。

・確認画面が表示されてから操作せずに約20秒経過すると、位置提供は中止されます。

測位が完了すると自動的に位置情報が送信され、結果画面が表示されます。

位置提供が未確認で終了した場合はが待受画面に表示されます。

■ 位置提供時の動作について（「許可」「毎回確認」共通）

・位置提供の要求を受けると、位置提供の測位動作設定に従って音、バイブレータが鳴動し決定キーの照明が点灯／点滅します。☛P91
・測位中に位置提供を中断するには クリア を押します。ただし、タイミングによっては位置情報が送信されることがあります。また、送信先によっては中断できない場合があります。
・表示項目の意味は以下のとおりです。
NAME：送信先名　　NAME：要求者名※1
ID：要求者ID※2

※1：要求者IDが電話帳に登録されている電話番号またはメールアドレスと一致した場合に、電話帳に登録されている名前が表示されます。2in1がONのときは、Aナンバーの電話帳データと照合されます。
※2：表示されない場合があります。

おしらせ

● 公共モード（ドライブモード）中の位置提供については、次のように動作します。
・サービスごとの利用設定で位置提供を「毎回確認」にした場合、確認および測位は行わず、位置履歴の保存と待受画面にアイコンの表示のみ行います。
・サービスごとの利用設定で位置提供を「許可」にした場合、測位時の音、バイブレータ、イルミネーションは動作せず、画面表示のみされ、位置情報が提供されます。
● 電波状況によっては、位置情報が送信されても、サービス提供者やイマドコサーチの検索者に届いていないことがあります。
● 2in1がONのときは、2in1のモードに関わらず、Aナンバーに対する位置提供があったときに利用できます。
● イマドコかんたんサーチを利用した相手から位置情報の提供を要求されたときは、次のように動作します。
・要求されるたびに位置提供の確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、すぐに大まかな測位結果が相手に通知されます。「はい」を選択した後、GPS測位画面が表示されGPS測位後に精度の高い測位結果が通知されます。
・位置提供の確認画面で「はい」を選択した後に位置提供を中止する場合、位置提供を中止しても大まかな測位結果が相手に通知されます。この場合、位置履歴に記録されますが、位置情報は表示されません。
・イマドコかんたんサーチについてはドコモのホームページなどをご覧ください。

位置提供の可否を設定する　位置提供可否設定

位置提供の要求に対して、位置提供を許可するかを設定します。

1 **Menu▶LifeKit▶7 6 1▶端末暗証番号を入力**

2 **位置提供可否の設定**

■ **位置提供を許可する：1**

■ **位置提供を許可しない：2**

■ **指定した期間だけ位置提供を許可する：3▶各項目を設定▶**

開始時間：
位置提供を開始する時刻を入力。
終了時間：
位置提供を終了する時刻を入力。
繰り返し：
毎日…毎日、開始時間から終了時間まで位置提供が許可されます。
曜日指定…「曜日選択」を選択し、曜日を選び▶

有効期間：
位置提供を許可する期間を設定するときに「開始日指定」または「開始／終了日指定」にする。
- 繰り返しを「毎日」または「曜日指定」にしたときだけ設定します。

開始日：
有効期間を「開始日指定」または「開始／終了日指定」にしたときに入力。

終了日：
有効期間を「開始／終了日指定」にしたときに入力。

許可期間設定時の注意事項

■ 繰り返しが「なし」のとき
- 現在より後の開始時間を設定すると、本日の開始時間から許可されます。
- 開始時間が現在より前、終了時間が現在より後の場合は、現在から終了時間まで許可されます。
- 開始時間、終了時間とも現在より前の場合は、翌日の開始時間から終了時間まで許可されます。
- 開始時間と同じ終了時間、または開始時間より前の終了時間を設定すると、翌日の終了時間まで許可されます。

例 現在時刻が10:00のとき

設定例		許可される期間
開始時間	終了時間	
11:00	18:00	本日11:00～本日18:00
09:00	17:00	現在（本日10:00）～本日17:00
06:00	09:00	翌日6:00～9:00
11:00	10:00	本日11:00～翌日10:00
09:00	08:00	現在（本日10:00）～翌日8:00

■ 繰り返しが「毎日」または「曜日指定」で有効期間が「なし」または「開始日指定」のとき
本日または開始日以降の開始時間から終了時間までが許可されます。

例 現在日時が2008年1月23日（水）10:00で繰り返しを「曜日指定」（月～金）、有効期間を「なし」にするとき

設定例		許可される期間
開始時間	終了時間	
09:00	18:00	現在より月～金の9:00～18:00
09:00	09:00	現在より月～金の全日（月～金の9:00～翌日9:00）
17:00	06:00	本日17:00より月～金の17:00～翌日6:00

■ 繰り返しが「毎日」または「曜日指定」で有効期間が「開始／終了日指定」のとき
開始時間と同じ終了時間、または開始時間より前の終了時間を設定すると、終了日の翌日の終了時間まで許可されます。

例 現在日時が2008年1月23日（水）10:00で繰り返しを「毎日」にするとき

設定例				許可される期間
開始時間	終了時間	開始日	終了日	
09:00	18:00	2008/01/23	2008/01/30	現在～1月30日の18:00まで（毎日9:00～18:00）
09:00	09:00	2008/01/23	2008/01/30	現在～1月31日9:00まで（毎日9:00～翌日9:00まで全日）
17:00	06:00	2008/01/23	2008/01/30	本日17:00～1月31日6:00まで（毎日17:00～翌日6:00まで）

おしらせ
- 「位置提供ON」または「許可期間設定」にすると、FOMA端末を操作しなくても位置情報が送信され、検索者に通知されることがあります。
- 「位置提供ON」または「許可期間設定」にすると、待受画面に GPS（黒）が表示されます。許可期間が有効期間外の場合は、GPS（グレー）が表示されます。
- 「位置提供OFF」にすると、位置情報の要求を受信しても画面表示や音、バイブレータ、イルミネーションでお知らせせずに、位置提供を拒否します。位置履歴には位置提供（測位失敗）の履歴は記録されません。

GPSサービス利用設定の接続先を設定する
サービス利用／接続設定

GPSサービス利用設定を行う際の接続先を設定します。

※通常は設定を変更する必要はありません。

1 Menu ▶LifeKit▶ 7 6 4

2 **接続先欄▶ユーザ設定**
- ドコモに接続する設定に戻す：接続先欄▶ドコモ▶ 確定

3 **ユーザ設定接続先欄▶入力（半角英数字99文字まで）**

4 **ユーザ設定初期画面URL欄▶入力（半角英数字100文字まで）▶ 確定**

GPSサービス利用設定を行う

サービス利用設定

GPSサービス利用設定のサイトに接続して、位置提供の検索許可やパスワードなどサービスの設定を行います。

- ローミング対応している海外の国から接続すると、GPSサービス利用設定のサイトへパケット接続しますが、エラー画面が表示され、パケット料金が発生します。

1 Menu▶LifeKit▶7 6 3

GPSサービス利用設定のサイトに接続されます。

2 **設定を行う**

- 設定方法はGPSサービス提供者にお問い合わせください。

現在の位置情報を通知する　現在地通知

現在地を測位して、あらかじめ登録した相手に位置情報を送信します。

- 本機能は、現在地通知機能に対応したサービス提供者へ、FOMA端末の現在地を送信するための機能です。
- 本機能の利用は有料です。
- 本機能を利用するには、あらかじめサービス提供者へのお申し込みが必要となる場合があります。また、サービスの利用は有料となる場合があります。
- 現在地通知のご利用にあたっては、サービス提供者や、ドコモホームページなどでのお知らせに従ってください。

現在地通知先を登録する

現在地通知先一覧

- 最大5件登録できます。

1 Menu▶LifeKit▶7 5 2 1

2 **<新しい通知先>**

- 登録済みの現在地通知先を確認：現在地通知先を選び●
  - ・編集：m

■ **現在地通知先を削除：現在地通知先を選びMenu 3 1▶はい**

- 全件削除：Menu 3 2▶端末暗証番号を入力▶はい

■ **現在地通知先を電話帳に登録：現在地通知先を選ぶ▶新規登録するときはMenu 4、更新登録するときはMenu 5▶1～2**

電話帳の登録画面が表示されます。

- 更新登録するときは、登録する相手を選択します。

3 **各項目を設定▶m**

通知先名：
全角16／半角32文字まで入力可。

通知先ID：
サービス提供者から指定された通知先IDを入力（半角数字、＊、＃で12文字まで）。

電話番号：
現在地通知先の電話番号を入力。

発信時通知設定：
登録した電話番号への電話発信時に位置情報を自動通知するかを「する」「しない」「発信時確認」から選択。

- 相手に電話がつながらなかった場合、現在地通知はできません。
- 発信者番号非通知で電話をかけた場合は、現在地を通知しません。

■ **電話帳から引用：Menu 1▶相手を選び●**

現在地を通知する

現在地を測位し、位置情報を送信します。

1 Menu▶LifeKit▶7 5 1

2 **1▶現在地通知先を選び●**

今いる場所と電話番号を送信する旨のメッセージが表示されます。

- 現在地通知先の詳細情報を確認：一覧から現在地通知先を選びm
  - ・●を押すと測位を実行できます。
- 通知先IDを直接入力：2▶通知先IDを入力

3 ●

測位が開始されます。測位が完了すると位置情報が送信され、完了画面が表示されます。

- 現在地通知の測位動作設定に従って、測位中は決定キーの照明が点灯／点滅し、測位が完了すると音、バイブレータが鳴動します。☞P91
- 測位中に現在地通知を中断するにはクリアを押します。ただし、タイミングによっては位置情報が送信されることがあります。

4 ●

おしらせ

- 電波状況によっては、位置情報が送信されても、サービス提供者に届いていないことがあります。
- 2in1のモードに関わらず、Aナンバーで位置情報を通知します。

確認した位置情報の履歴を表示する

位置履歴

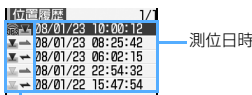
現在地確認、位置提供、現在地通知で測位した履歴を表示します。位置情報を利用して地図を表示したり、iモードメールで送信できます。

- 最大50件記録されます。50件を超えると、古いものから順に消去されます。

1 Menu▶LifeKit▶7 3

- 待受画面に表示される位置提供結果アイコンからも起動できます。

位置履歴 1/1
08/01/23 10:00:12
08/01/23 08:25:42
08/01/23 06:02:15
08/01/22 22:54:32
08/01/22 15:47:54

測位日時

種別アイコン

GPS／GPS：現在地確認（測位成功／測位失敗：グレー）※1

／：位置提供（測位成功／測位失敗：グレー）

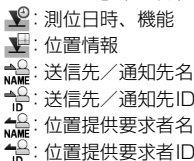
／：現在地通知（測位成功／測位失敗：グレー）

※1：現在地確認の測位失敗時や中断時は、位置履歴は保存されません。

■ **位置履歴の詳細の確認：位置履歴を選び●**

位置履歴詳細 1/5
08/01/23 10:00:12
現在地確認
N XX° XX′ XX.XXX″
EXXX° XX′ XX.XXX″
測地系 :WGS84
測位レベル:★★★

現在地確認の場合

- 機能や利用するGPSサービスなどによって表示情報の種類は異なります。
- アイコンの意味は以下のとおりです。
  - ：測位日時、機能
  - ：位置情報
  - NAME：送信先／通知先名
  - ID：送信先／通知先ID
  - NAME：位置提供要求者名
  - ID：位置提供要求者ID
- 位置提供の要求者IDが電話番号の場合、要求者IDを選択して電話をかけられます。要求者IDがメールアドレスの場合、要求者IDを選択してメールを作成できます。また、Menu 3／Menu 4を押すと電話番号やメールアドレスを電話帳に新規登録／更新登録できます。

■ **位置履歴の利用：位置履歴を選びMenu 1**

- 測位失敗の位置履歴は利用できません。
- 以降の操作は「自分のいる場所を確認する」の操作2と同じです。☞P237

■ **位置履歴の削除：**

①**位置履歴を選びMenu 2 1**

- 複数削除：Menu 2 2▶位置履歴を選び●▶(m)
- 全件削除：Menu 2 3▶端末暗証番号を入力

②**はい**

おしらせ

- 測位成功・失敗に関わらず、位置履歴は保存されます。ただし、位置提供可否設定がOFFの場合、または許可期間設定で期間外の場合は、緊急通報高度化機能は除き、位置履歴は保存されません。
- 位置履歴に測位成功の履歴が記録されていても、電波状況によりサービス提供者やイマドコサーチの検索者に位置情報が届いていない場合があります。
- 位置提供の要求者IDが電話帳に登録されている電話番号またはメールアドレスと一致した場合に、電話帳に登録されている名前が要求者名に表示されます。2in1がONのときは、2in1の各モードで表示される電話帳と照合されます。
- 位置履歴に記録されている位置情報・測位レベルは、電波状況などにより位置提供先・現在地通知先に送信された位置情報・測位レベルとは異なる場合があります。
- iアプリなど他の機能から位置履歴の一覧を表示したときは、測位失敗の履歴は表示されません。また、サブメニューからの位置情報の利用や削除はできません。

各機能から位置情報を利用する

各機能に位置情報を付加する

iモードメールの本文や署名に位置情報URLを入力したり、FOMA端末電話帳や自局番号、画像に位置情報を付加できます。

例 iモードメールの本文に位置情報URLを入力するとき

1 **メール本文の入力画面でMenu 5 5**

- メールの署名に入力：署名編集画面で●▶Menu 5 5▶操作2
- FOMA端末電話帳に登録：電話帳登録画面で位置情報欄▶操作2
- 自局番号に登録：自局番号編集画面で位置情報欄▶操作2
- 静止画に登録：静止画を撮影▶Menu 2▶操作2

2 **位置情報を取得**

■ **現在地を測位：1**

■ **位置履歴から取得：2▶位置履歴を選び●**

■ **電話帳に登録されている位置情報の取得：3▶電話帳データを選び●**

■ **自局番号に登録されている位置情報の取得：4▶端末暗証番号を入力**

■ **画像に登録されている位置情報の取得：5▶画像フォルダ一覧から画像を選び●**

3 はい

本文には📍と位置情報URLが入力されます。位置情報URLも本文の文字数に含まれます。

- 位置情報を表示：位置情報表示
- 送付する位置情報URLは、ｉモード対応端末でのみ有効です。
- 静止画の保存：保存

おしらせ

● 電話帳データに位置情報を付加するときは、位置情報登録済みの電話帳データから位置情報を取得することはできません。

各機能の位置情報を利用する

FOMA端末電話帳に登録した位置情報を利用する

1 電話帳を検索▶電話帳データを選び(Menu)[0]

- 以降の操作は「自分のいる場所を確認する」の操作2と同じです。☛P237
  ただし、電話帳登録はできません。
- 電話帳詳細画面からの操作：位置情報を選び(●)
- 自局番号に登録した位置情報の利用：自局番号の詳細画面で位置情報を選び(●)

画像に登録した位置情報を利用する

1 (○)[1]▶フォルダを選び(●)▶画像を選び(Menu)[3][3]

- 以降の操作は「自分のいる場所を確認する」の操作2と同じです。☛P237

メールの位置情報URLを利用する

メールの本文中の先頭に📍が付いている位置情報URLを利用して、ｉモードに接続し地図を表示できます。

1 メールを表示▶位置情報URLを選び(●)▶はい

- 地図表示後にｉエリアを使って周辺情報を調べることができます。ｉエリアについての詳細はドコモのホームページをご覧ください。

サイトに位置情報を送信する

サイトに位置情報送信用のリンク項目があるとき、リンク項目を選択して位置情報をサイトに送信できます。

1 サイトを表示▶位置情報送信用のリンク項目を選び(●)

2 位置情報を取得

- 操作方法は「各機能に位置情報を付加する」の操作2以降と同じです。☛P245

サイトやトルカの位置情報を利用する

サイトや画面メモ、メッセージ R/F、トルカのリンク項目に位置情報（住所情報）が付加されている場合、リンク項目を選択して位置情報を利用できます。

1 サイトや画面メモ、メッセージR/F、トルカを表示▶位置情報を選び(●)

2 メニュー項目を選択

■ GPS対応ｉアプリを利用：対応ｉアプリを利用▶ｉアプリを選び(●)

■ 地図を見る：地図を見る

■ ｉモードメールに貼り付ける：メール貼り付け

測位モードを設定する　測位モード設定

例　現在地確認の測位モードを設定するとき

1 (Menu)▶LifeKit▶[7][4][2]

■ 位置提供の測位モードの設定：(Menu)▶LifeKit▶[7][6][2]

■ 現在地通知の測位モードの設定：(Menu)▶LifeKit▶[7][5][2][2]

2 [1]～[2]

標準モード…短い時間で測位することを優先します。

品質重視モード…時間をかけて測位します。その結果、標準モードより精度が上がる場合があります。